

## 事業名

海と山の魅力創出による光の交流促進プロジェクト

## 事業概要

○ゆめ花博の成果である「民間の人材活用によるにぎわい創出」を踏まえ、市内の室積地域（海）と東荷地域（山）を中心に、花木などの自然や特色ある歴史、地元食材を楽しめる交流ゾーンを設定し、事業の集中化と交流創出をはかることにより、交流・関係人口の拡大や地域活性化につなげる。

### 海のゾーン



拠点施設の誘致

### 山のゾーン



コンテンツ強化

回遊性の向上

交流・関係人口  
の拡充

## 年度別事業内容

### <R元年度>

- ・海産物の直売機能をもった海の拠点施設の誘致促進

### <R2年度>

- ・海産物の直売機能をもった海の拠点施設の誘致促進
- ・冠山総合公園等の整備促進
- ・伊藤公資料館の映像コンテンツ充実

### <R3年度>

- ・耕作放棄地を活用した柑橘栽培等による地域活性化 など

### <R4年度>

- ・海と山をつなぐ新たな観光モデルコースの創出 など

## Point

- ・室積地域に、水産業の6次産業化や地産地消推進のための機能を備えた民設民営施設の立地を誘導し、自然と食が楽しめる海のゾーンを構築する。
- ・「海のゾーン」「山のゾーン」の各施策の回遊性・連動性を高め交流人口や関係人口の拡充をはかる。

## 得られる事業効果（山口ゆめ花博の成果が継承される姿）

○海と山のゾーンそれぞれについて、ハードとソフトの両面から整備、拡充をはかるとともに、両ゾーンを繋ぐ新たな観光モデルコースの創出や、地元産品の魅力を発信する地元行事での両ゾーンの効果的なPRなどソフト面のアプローチを展開することで、相互ゾーンの回遊性が高まり、地域活性化が図られる。